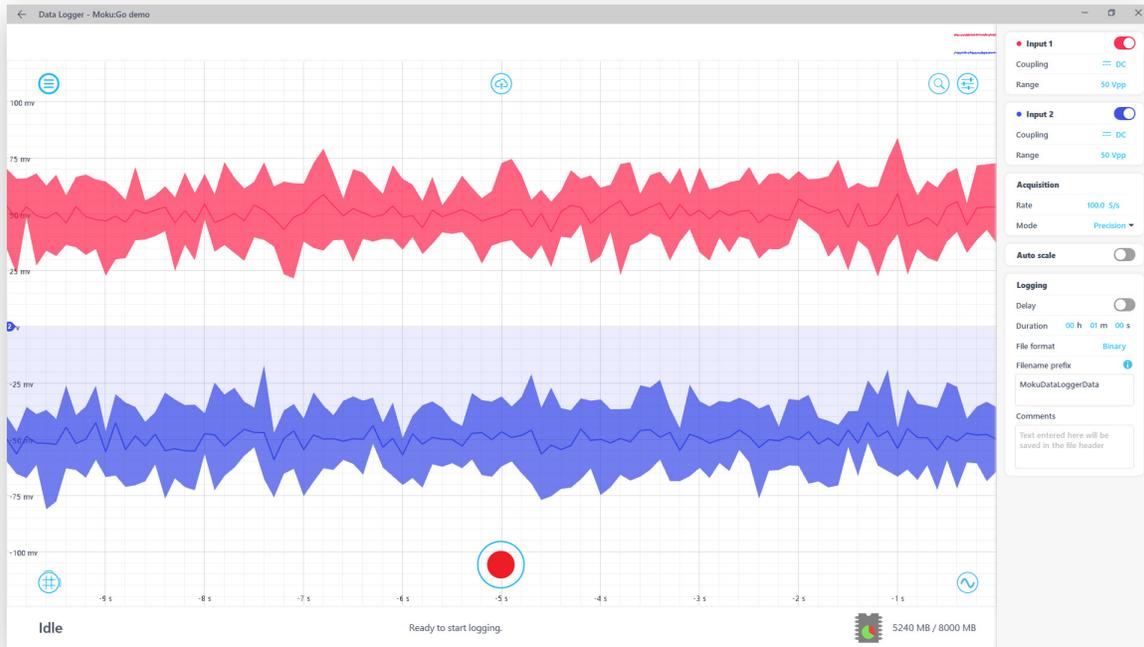




Moku:Goのデータロガーは、最大で1MSa/sのデータを内蔵メモリに直接記録することができます。汎用性の高いフロントエンドは、実験内容に応じてAC/DCカップリング、 $\pm 5V$ または $\pm 25V$ の入カレンジを選択することができます。また、ユーザーが設定可能なサンプリングレート、継続時間、遅延開始オプションも用意されています。Moku:Goの内部メモリに保存されたデータは、測定終了後にコンピュータにアップロードして解析することができます。



チャンネル数
2

サンプリングレート
最大 1 MSa/s

入カレンジ
 $\pm 5 V$ to $\pm 25 V$

入カカップリング
AC or DC

入カインピーダンス
1 M Ω

波形発生装置
統合

特徴

- 独立した2つのチャンネルの電圧データを直接デバイスに記録します。
- 2チャンネルの10MHz波形発生器を内蔵。
- ログファイルをコンピュータにダウンロードして分析することができます。バイナリデータを.csv, .mat, NumPy形式に変換する変換ツールを内蔵。
- 最大10日間の遅延でログを開始するようにスケジュールします。

仕様

- 入カレンジ: 10 Vpp, or 50 Vpp
- 入カインピーダンス: 1 M Ω
- 入カカップリング: AC/DC
- 最大サンプリングレート:
1 MSa/s 1チャンネル使用時
500 kSa/s 2チャンネル使用時
- 最小サンプリングレート: 10 Sa/s
- 収集モード:
ノーマル: 取得レートでの直接デジタル化
精密モード: 平均化による最大サンプリングレートからのダウンサンプリング

アプリケーション

- 温度モニタリング
- 振動解析
- 環境モニタリング
- その他のセンサーデータ記録